#### 令和 7 年度 学習の手引き

教科名	芸術	年次 1学年	使	MOUSA1(教育芸術社)
科目名	------------------------------------	必修	用 教	New Recorder Library(教育出版)
14 11 11	日末1	単位 2	材	楽器(リコーダーなど)

#### 科目の目標

- (1)曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身につけるようにする。
- (2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
- (3)主体的・協同的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

#### 学習方法

- (1)歌唱や器楽の演奏については、教科書の楽譜を使用する場合があります。教科書は毎時間忘れずに持参してください。
- (2)授業で使用する楽譜・プリントを配布する場合があります。配布物を整理するためにファイルを用意してください。
- (3)授業の振り返りや、楽譜の作成等でウェブサイトを使用します。クロームブックは毎時間忘れずに持参してください。
- (4)器楽の授業でリコーダーを使用する場合がありますので、必要なときは持参してください。その他の楽器は学校で用意します。
- (5)「音を楽しむ」と書いて「音楽」です。楽しみながら、演奏・鑑賞の活動に取り組みましょう。

#### 評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

5	と税	活しく評価を行い	<b>`まり。字年末は「年间を総括し〔評定を出しまり。</b>
		評価の観点	評価の観点の趣旨
	1	知識・技能	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。
	2	思考·判断·表 現	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を 評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴こうとしている。
	3	主体的に学習 に取り組む態 度	主体的・協同的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり 音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親 しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度 を養おうとしている。

#### 評価方法

評価方法\観点	1	2	3	備考
学習活動の観察	0	0	0	学習活動への取組
ワークシート		0	0	ワークシートへの記述
発表	0	0	0	演奏や作品の発表(行事内での取り組みを含む)
実技テスト	0	0		単元ごとの実技試験(定期考査はありません)
小テスト	0			創作・鑑賞においての評価
作成した楽譜	0	0	0	創作においての評価
レポート		0	0	鑑賞においての評価

◎特に重視する点

#### 評定への総括

Ē	平訂	<u> </u>	評価	評定
Α	Α	Α	10	
ζ	ζ	ζ	9	5
Α	Α	В	9	
ζ .	^	ם	8	
Α	В	B	8	4
4	D	ВВ	7	4
Α	Α	С	7	
Α	В	С	6	
В	В	В	6	3
ב	ם	ם	5	3
В	В	С	4	
Α	С	С	3	2
В	С	С	2	
נ	)	)	1	1
С	С	С	1	

	内容のまとまり	<b>リごとの評価規準</b>		科目名:音楽 [
	評価の観点 内容のまとまり	知識•技能	思考•判断•表現	主体的に学習に取り組む態度
1	A 表現:歌唱		歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。	音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組もうとしている。
2	A 表現:器楽	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方な どの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の特 徴を理解している。	器楽表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。	
3	A 表現:創作		創作表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。	
4	B 鑑賞	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	・曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、感じたことを自分の言葉で表現している。 ・音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。	音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。
5				
6				
7				
8				

教科(芸術)学年(1) 履修形態(必修) 科目(音楽I) 単位(2)

評価の 単元名 教材 育成する 時 主な学習内容 主な評価方法 観点 期 (内容のまとまり) 題材 資質·能力 8 h | 校歌を歌おう \_\_\_ 学習活動の観察 O O O 教科書 興部高校生徒として校歌を歌えるようにし、発声や表現の仕方を学ぶ。 学ぶ力 ワークシート 0 前 ワークシート 行動量 実技テスト 重点的に学習する内容のまとまり |楽譜(校歌) 楽譜作成ソフト「Flat」を使用して、校歌の楽譜を作成し、音符の種類など 00 思考力 (A 表現:歌唱) 楽譜作成ソフト |を学ぶ。 表現力 適切な強弱記号について考える。 ·自己指導力 ションカ 発見力 6 h オーケストラの鑑賞に 教科書 学習活動の観察〇〇〇 0 オーケストラの文化・歴史を学ぶ。 親しもう 00 ワークシート ·探究力 ワークシート 重点的に学習する内容のまとまり 小テスト 0 オーケストラの演奏を視聴し、楽器の音色や特徴について考える。 思考力 (B 鑑賞) レポート 0 0 判断力 ·表現力 ·寛容力 コミュニケー ションカ 8 h リコーダーの演奏に親 教科書 学習活動の観察 |〇|〇| リコーダーで基礎的な演奏をする。 学ぶ力 しもう ワークシート ·探究力 ·行動量 ワークシート 00 重点的に学習する内容のまとまり リコーダー 実技テスト 00 楽曲に合わせた表現方法を考える。 思考力 (A 表現:器楽) 判断力 表現力 ·自己指導力 ・コミュニケ ション力 8 h イタリア語の歌を歌お 教科書 学習活動の観察┃○┃○ 学ぶカ イタリア語の発音の特徴をとらえて発声を考える。 ·探究力 ·行動量 ワークシート ワークシート 00 重点的に学習する内容のまとまり 実技テスト olo 歌詞の内容から歌唱表現について考える。 ·思考力 (A 表現:歌唱) 表現力 · 寛容力 自己指導力 ・コミュニケ· ション力 発見力 6h ゲーム音楽から、音 教科書 学習活動の観察 〇〇〇 ゲーム音楽の歴史を学ぶ。 楽の特徴をつかもう ワークシート ワークシート lolo 探究力 重点的に学習する内容のまとまり 小テスト 0 ゲーム音楽から、音楽を構成する要素を考える。 ·思考力 (B 鑑賞) レポート 0 表現力 ゲーム音楽を聴いて、場面に合わせた音楽の特徴を捉える。 ·寛容力 コミュニケー 8 h 曲をアレンジしてみよ 教科書 学習活動の観察〇〇 0 ·学ぶ力 ·探究力 調性や和声について基礎的なことを学ぶ ワークシート ワークシート Ο 0 重点的に学習する内容のまとまり 楽譜作成ソフト 作成した楽譜 0 楽譜作成ソフト「Flat」を使用して、楽譜を作成・アレンジする。 ·思考力 (A 表現:創作) 0 判断力 ·表現力 ·自己指導力 ・コミュニケ ションカ 6 h 日本の伝統楽器「箏」 教科書 学習活動の観察〇〇〇 筝の歴史・文化について学ぶ。 に親しもう ワークシート ·探究力 ワークシート 0 重点的に学習する内容のまとまり 筝 実技テスト O O グローカルカ 楽器に適した演奏方法を身に着ける。 思考力 (A 表現:器楽) 表現力 ·自己指導力 ·発見力 ·学ぶ力 6 h 舞台芸術に親しもう① 教科書 学習活動の観察 |〇|〇| ミュージカルの特徴について学び、鑑賞する。 ワークシート ワークシート ·探究力 0 0 重点的に学習する内容のまとまり 小テスト ミュージカルの表現・演出の工夫について考える。 ·思考力 0 (B 鑑賞) レポート 0 ·判断力 ·寛容力 ・コミュニケ ションカ 14 h ハーモニーを感じて合 教科書 学習活動の観察〇〇〇 パートに分かれて合唱するために必要なことについて考える。 唱しよう ·探究力 ワークシート ワークシート 0 重点的に学習する内容のまとまり 発表(行事内) 楽譜(合唱曲) 他者と協力して音楽を作るために必要なことを考える。 思考力 (A 表現:歌唱) ·表現力 ·寛容力 ·自己指導力 ションカ

						L!
						П
						П
				H		Н
				-		$\vdash$
						$ldsymbol{\sqcup}$
						$ldsymbol{\sqcup}$
						П
						Г
				H		Н
				+		H
				$\vdash$		$\vdash$
						$\bigsqcup$
						П
						П
				$\exists$		Н
				$\dashv$		ш
	]			$\dashv$		$\vdash$
				$\sqcup$		$\vdash$
	]			Ш		igspace
				 Ш		$\square'$
						$L^{J}$
	]				П	
	]			$\Box$		Г
				$\forall$		一
	]			$\vdash$		Н
				$\dashv$	_	$\vdash$
						$\sqcup$
						$\bigsqcup$
						П
						П
				$\vdash$		Н
						H
						$\sqcup$
						$\bigsqcup$
						П
						П
				H		H
				-		Н
						$\vdash$
						$\sqcup$
						$\square'$
	ſ					$\square$
	]			LĪ		$L^{J}$
						Г
						П
				$\forall$		Н
				$\vdash$		Н
				$\dashv$	_	닏
				$\vdash$		$\vdash$
				Щ		$\vdash$
				Ш		$\sqcup'$
				Ш		∟'
	]					$L^{1}$
				LΤ		$L^{\neg}$
	]			T		Г
				$\Box$		П
				$\forall$		Н
				$\vdash$		Н
				$\vdash$		$\vdash$
				 $\vdash \vdash$		$\vdash$
				Ш		$\sqcup'$
						Ľ
						$\perp$
						Г
				$\forall$		П
				$\dashv$		Н
				$\dashv$	_	ш
				$\sqcup$		$\vdash$
				Ш		$\sqcup'$
1	]			 Ш		Ľ
						$L^{J}$
				 П		П
						П
				$\dashv$		$\Box$
						Ħ

	教科名	芸術	対象学年∙生徒	1学年 必修						
	科目名	音楽I		教科書						
	単位数	2		ワークシート		・学ぶ力				
	単元名	校歌を歌おう		楽譜(校歌)		· 行動量 · グローカルカ				
		(A 表現:歌唱)	教材	楽譜作成ソフト	育成する 資質・能力	·思考力				
			題材		XX 11077	·表現力				
1	内容のまとまり					・自己指導力 ・コミュニケーショ				
						ンカ				
		—————————————————————————————————————	思考・判	断·表現	主体的に学習し	 に取り組む態度				
		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて	歌唱表現に関わる。			の背景について興 唱の活動に主体的				
	単元の目標	理解する。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、	夫して表現する。	ノと付り、別志工	に取り組む。	・日のカロガルで工 体にす				
		身体の使い方などの技能を身に付けている。								
		・様々な表現形態による歌唱表現の 特徴を理解する。								
		1312 2 1717 00								
		興部高校生徒として校歌を歌えるようにし、発声や表現の仕方を学ぶ。								
		楽譜作成ソフト「Flat」を使用して、校歌の楽譜を作成し、音符の種類などを学ぶ。								
道	単元の学習内容	采語作成フフト Flat」を使用して、佼献の采語を作成し、自付の性類はこを子ふ。 								
		適切な強弱記号について考える。								
		χ <u>ς 91.0.17 90 HD - 1 I C 2 Λ                                </u>								
		知識•技能	思考•判	断•表現	主体的に学習	に取り組む態度				
		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・	歌唱表現に関わる	知識や技能を生か	音楽の構造や楽曲	の背景について興				
		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。		知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲	の背景について興 唱の活動に主体的				
Ĭ	単元の評価規準	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
Ĭ	<b>ú元の評価規</b> 準	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
ij	単元の評価規準	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
ij	<b>並元の評価規準</b> 学習活動の観察	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
ij		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
	学習活動の観察	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
主な評価方法	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	歌唱表現に関わる記して、自己のイメート夫して表現している	知識や技能を生かジを持ち、創意工	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	 歌唱表現に関わる: して、自己のイメー	知識や技能を生かジを持ち、創意工	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
	学習活動の観察ワークシート実技テスト	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	歌唱表現に関わる記して、自己のイメート夫して表現している	知識や技能を生かジを持ち、創意工	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				
	学習活動の観察ワークシート実技テスト	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け ている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の	歌唱表現に関わる記して、自己のイメート夫して表現している	知識や技能を生かジを持ち、創意工	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、歌	の背景について興 唱の活動に主体的				

	教科名	芸術	対象学年∙生徒	1学年 必修						
	科目名	音楽I		教科書		·発見力				
	単位数	2		ワークシート		·探究力				
	単元名	オーケストラの鑑賞に親しもう				3,10,000				
_	内容のまとまり	(B 鑑賞)	教材 題材		育成する 資質・能力	<ul><li>・思考力</li><li>・判断力</li><li>・表現力</li><li>・寛容力</li><li>・コミュニケーション力</li></ul>				
		知識・技能	思考・判			こ取り組む態度				
	単元の目標	<ul><li>・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解する。</li><li>・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解する。</li></ul>	・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現する。 ・音楽表現の共通性で考え、音楽のよされって聴く。	たことを自分の言 生や固有性につい		の背景について興 賞の活動に主体的				
		オーケストラの文化・歴史を学ぶ。								
崩	<b>Ú元の学習内容</b>	オーケストラの演奏を視聴し、楽器の音色や特徴について考える。								
	-7507 ] [ ] ]									
		知識・技能		断•表現		に取り組む態度				
単	<b>並元の評価規準</b>	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、 他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類と それぞれの特徴を理解している。	・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。 ・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさわって聴いている。	たことを自分の言 生や固有性につい や美しさを自ら味		の背景について興 賞の活動に主体的 いる。				
	学習活動の観察	0	C	)		)				
	ワークシート		C	)		$\supset$				
±	小テスト	0								
主な評価方法	レポート			)		)				
法										
	配当時間		6時	間						
	補足等									

	教科名	芸術	対象学年∙生徒	1学年 必修					
	科目名	音楽 I		教科書					
	単位数	2		ワークシート		·学ぶ力 ·探究力			
	単元名	リコーダーの演奏に親しもう		リコーダー		·行動量			
	内容のまとまり	(A 表現:器楽)	教材 題材		育成する 資質・能力	<ul><li>・思考力</li><li>・判断力</li><li>・表現力</li><li>・自己指導力</li><li>・コミュニケーション力</li></ul>			
		知識・技能	思考・判			こ取り組む態度			
	単元の目標	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解する。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付ける。 ・様々な表現形態による器楽表現の 特徴を理解する。	器架表現に関わる。 して、自己のイメージ 夫して表現する。			の背景について興 楽の活動に主体的			
		リコーダーで基礎的な演奏をする。							
当	単元の学習内容	楽曲に合わせた表現方法を考える。							
	->00>> 1>-								
		知識・技能	思考・判			に取り組む態度			
Ä	単元の評価規準	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。		ジを持ち、創意エ		楽の活動に主体的			
	学習活動の観察	0		)	(	)			
	ワークシート			)		)			
,	実技テスト	0		)					
主な評価方法									
流 方									
法									
	配当時間		8時						
	補足等	リコーダーは中学生の時に購入した物 します)。	を各自用意してくだ	さい(中学校でリコー	-ダーを購入してい <u>が</u>	ない場合は貸し出			

科目名 音楽 I	年 必修 教科書 ークシート 育成する 資質・能力 ・思考力 ・現考力 ・現明力 ・現明力 ・寛容力 ・コミュニケーションカ
単位数       2         単元名       イタリア語の歌を歌おう         (A 表現:歌唱)       教材	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量育成する 資質・能力・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーショ
単元名 イタリア語の歌を歌おう (A表現:歌唱) 教材	・探究力 ・行動量 育成する 資質・能力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーショ
(A 表現: 歌唱) 教材	育成する ・思考力 資質・能力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーショ
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<ul><li>資質・能力</li><li>・表現力</li><li>・寛容力</li><li>・自己指導力</li><li>・コミュニケーショ</li></ul>
内容のまとまり	
知識・技能 思考・判断・表現	
・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて理解する。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解する。	
イタリア語の発音の特徴をとらえて発声を考える。	
歌詞の内容から歌唱表現について考える。 単元の学習内容	
知識・技能思考・判断・表現	
・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解している。	
学習活動の観察	<u> </u>
ワークシート	
実技テスト	
主 な 評 価 方 法	
<b>法</b>	
配当時間 8時間	1
補足等	

	教科名		対象学年∙生徒	1学年 必修						
	科目名			教科書	-					
	単位数	2		ワークシート		│·発見力 │				
				7 77 1		l·探究力 				
	<b>平</b> 儿石				育成する	┃ I·思考力				
		(B 鑑賞)	教材 題材		資質•能力	│ ·表現力				
						·寛容力				
	内容のまとまり					·コミュニケーショ ンカ				
		知識・技能	思考・判			に取り組む態度				
		・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、 他の芸術との関わりについて理解す	・曲や演奏に対するについて考え、感じ		味・関心を持ち、鑑	日の背景について興 賞の活動に主体的				
	単元の目標	る。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類と	葉で表現する。  ・音楽表現の共通性		に取り組む。					
		それぞれの特徴を理解する。	て考え、音楽のよさわって聴く。	や美しさを自ら味						
			<u> </u>		<u>l</u>					
		ゲーム音楽の歴史を学ぶ。								
2	<b>並元の学習内容</b>	ゲーム音楽から、音楽を構成する要素を考える。								
-4	これの子目内谷	ゲーム音楽を聴いて、場面に合わせた音楽の特徴を捉える。								
		ソーム日米と <sup>売いて、</sup> 場面に百分でに百米の特徴を <b>近</b> える。								
		知識・技能	思考・判			に取り組む態度				
		・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、 他の芸術との関わりについて理解し	・曲や演奏に対する について考え、感じ	が評価とその根拠 たことを自分の言	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、鑑	日の背景について興 三賞の活動に主体的				
Ä	<b>ú元の評価規準</b>	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、 他の芸術との関わりについて理解し ている。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類と	・曲や演奏に対する について考え、感じ 葉で表現している。 ・音楽表現の共通性	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲	日の背景について興 三賞の活動に主体的				
<u> </u>	<b>ú元の評価規</b> 準	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対する について考え、感じ 葉で表現している。</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、鑑	日の背景について興 三賞の活動に主体的				
ij	1元の評価規準	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、 他の芸術との関わりについて理解し ている。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類と	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、鑑	日の背景について興 に賞の活動に主体的				
ij	〔元の評価規準	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、 他の芸術との関わりについて理解し ている。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類と	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、鑑	日の背景について興 三賞の活動に主体的				
Ĭ	<sup>全</sup> 元の評価規準 学習活動の観察	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、鑑	日の背景について興 に賞の活動に主体的				
ij		・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、鑑	日の背景について興 に賞の活動に主体的				
	学習活動の観察	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、鑑	日の背景について興 三賞の活動に主体的				
	学習活動の観察ワークシート	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲味・関心を持ち、鑑に取り組もうとして	日の背景について興 に賞の活動に主体的				
	学習活動の観察 ワークシート 小テスト	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲味・関心を持ち、鑑に取り組もうとして	日の背景について興意賞の活動に主体的いる。				
主な評価方法	学習活動の観察 ワークシート 小テスト	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲味・関心を持ち、鑑に取り組もうとして	日の背景について興意賞の活動に主体的いる。				
	学習活動の観察 ワークシート 小テスト	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲味・関心を持ち、鑑に取り組もうとして	日の背景について興意賞の活動に主体的いる。				
	学習活動の観察 ワークシート 小テスト	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠 たことを自分の言 生や固有性につい	音楽の構造や楽曲味・関心を持ち、鑑に取り組もうとして	日の背景について興意賞の活動に主体的いる。				
	学習活動の観察 ワークシート 小テスト	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	<ul><li>・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。</li><li>・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさ</li></ul>	が評価とその根拠。 たことを自分の言性や固有性についまや美しさを自ら味 )	音楽の構造や楽曲味・関心を持ち、鑑に取り組もうとして	日の背景について興意賞の活動に主体的いる。				
	学習活動の観察 ワークシート 小テスト レポート	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	・曲や演奏に対するに対するについて考え、感じ葉で表現している。・音楽表現の共よされって聴いている。	が評価とその根拠。 たことを自分の言性や固有性についまや美しさを自ら味 )	音楽の構造や楽曲味・関心を持ち、鑑に取り組もうとして	日の背景について興意賞の活動に主体的いる。				
	学習活動の観察 ワークシート 小テスト レポート 配当時間	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	・曲や演奏に対するに対するについて考え、感じ葉で表現している。・音楽表現の共よされって聴いている。	が評価とその根拠。 たことを自分の言性や固有性についまや美しさを自ら味 )	音楽の構造や楽曲味・関心を持ち、鑑に取り組もうとして	日の背景について興意賞の活動に主体的いる。				
	学習活動の観察 ワークシート 小テスト レポート	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	・曲や演奏に対するに対するについて考え、感じ葉で表現している。・音楽表現の共よされって聴いている。	が評価とその根拠。 たことを自分の言性や固有性についまや美しさを自ら味 )	音楽の構造や楽曲味・関心を持ち、鑑に取り組もうとして	日の背景について興意賞の活動に主体的いる。				

	教科名	芸術	対象学年・生徒	1学年 必修					
	科目名	音楽 I		教科書					
	単位数	2		ワークシート		·学ぶ力 ·探究力			
	単元名	曲をアレンジしてみよう		楽譜作成ソフト					
F	内容のまとまり	(A 表現:創作)	教材 題材		育成する 資質・能力	<ul><li>・思考力</li><li>・判断力</li><li>・表現力</li><li>・寛容力</li><li>・自己指導力</li><li>・コミュニケーション力</li></ul>			
		知識・技能	思考・判			こ取り組む態度			
	単元の目標	創意工夫を生かした創作表現をする ために必要な知識・技能を身に付け る。	創作表現に関わる。 して、自己のイメージ 夫して表現する。		音楽を形作っている 味・関心を持ち、創 に取り組む。	る要素について興 作の活動に主体的			
		調性や和声について基礎的なことを学	!ぶ						
単	近元の学習内容	楽譜作成ソフト「Flat」を使用して、楽譜を作成・アレンジする。							
		知識・技能 創意工夫を生かした創作表現をする	思考・判 割作表現に関わる	断·表現 知識やは能を生か		こ取り組む態度			
単	近元の評価規準	ために必要な知識・技能を身に付けている。	大して、自己のイメージ表して、自己のイメージ表して表現している	ジを持ち、創意エ		作の活動に主体的			
	学習活動の観察	0	C	)		)			
	ワークシート		C			)			
±	作成した楽譜	0	C						
主な評価方法	発表			)					
法									
	配当時間		8時	間					
	補足等								

	教科名	芸術	対象学年∙生徒	1学年 必修				
科目名		音楽I		教科書				
	単位数	2		ワークシート				
	単元名	日本の伝統楽器「箏」に親しもう		筝		·探究力  ·行動量 		
		(A 表現:器楽)	教材		育成する 資質・能力	·グローカルカ  ·思考力		
			題材		7474 11575	·表現力		
1	内容のまとまり					·自己指導力		
		—————————————————————————————————————	思考・判	断·表現	主体的に学習し	 に取り組む態度		
		・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解す	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー			の背景について興 楽の活動に主体的		
	単元の目標	る。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方	夫して表現する。	ノと可り、別志工	に取り組む。	宋の石刻に工作的		
		などの技能を身に付ける。 ・様々な表現形態による器楽表現の						
		特徴を理解する。						
		等の歴史·文化について学ぶ。						
直	単元の学習内容	楽器に適した演奏方法を身に着ける。						
		知識•技能	思考•判	断•表現	主体的に学習	に取り組む態度		
		・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的	   器楽表現に関わる	知識や技能を生か	音楽の構造や楽曲	の背景について興		
		・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。	   器楽表現に関わる	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲	の背景について興 楽の活動に主体的		
Ĭ	<b>ú元の評価規</b> 準	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
ij	<b>並元の評価規</b> 準	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
ij	単元の評価規準	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
Ĭ	<sup>全元の評価規準</sup> 学習活動の観察	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
ij		・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
	学習活動の観察	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
主な評価方法	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生か ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
	学習活動の観察ワークシート	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の特徴を理解している。	器楽表現に関わる。 して、自己のイメー	知識や技能を生かジを持ち、創意工	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
	学習活動の観察ワークシート実技テスト	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解して いる。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の	器楽表現に関わる記して、自己のイメード夫して表現している	知識や技能を生かジを持ち、創意工	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		
	学習活動の観察ワークシート実技テスト	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の特徴を理解している。	器楽表現に関わる記して、自己のイメード夫して表現している	知識や技能を生かジを持ち、創意工	音楽の構造や楽曲 味・関心を持ち、器	の背景について興 楽の活動に主体的		

	教科名	芸術	対象学年・生徒	1学年 必修				
科目名		音楽I		教科書		·発見力		
	単位数	2		ワークシート		- パパパ - 学ぶ力 - 探究力		
	単元名	舞台芸術に親しもう①				37770		
内容のまとまり		(B 鑑賞)	教材 題材		育成する 資質・能力	<ul><li>・思考力</li><li>・判断力</li><li>・表現力</li><li>・寛容力</li><li>・コミュニケーション力</li></ul>		
単元の目標		知識•技能	思考•判			に取り組む態度		
		・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解する。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類と それぞれの特徴を理解する。	・曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、感じたことを自分の言葉で表現する。 ・音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。		音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組む。			
単元の学習内容		ミュージカルの特徴について学び、鑑賞する。						
		ミュージカルの表現・演出の工夫について考える。						
		知識・技能		断•表現		に取り組む態度		
耳	<b>ú元の評価規</b> 準	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類と それぞれの特徴を理解している。	・曲や演奏に対するについて考え、感じ葉で表現している。 ・音楽表現の共通性で考え、音楽のよさわって聴いている。	たことを自分の言 生や固有性につい や美しさを自ら味		の背景について興  賞の活動に主体的 いる。		
	学習活動の観察	0	C	)		)		
	ワークシート			)	0			
+	小テスト	0						
主な評価方法	レポート			)	(	)		
法								
	配当時間		6時	間				
	補足等							

	教科名	芸術	対象学年・生徒	1学年 必修				
科目名		音楽 I		教科書				
	単位数	2		ワークシート		·探究力		
	単元名	ハーモニーを感じて合唱しよう		楽譜(合唱曲)		·行動量		
	内容のまとまり	(A 表現:歌唱)	教材 題材		育成する 資質・能力	<ul><li>・思考力</li><li>・表現力</li><li>・寛容力</li><li>・自己指導力</li><li>・コミュニケーション力</li></ul>		
		————————————————————————————————————	思考·判断·表現		主体的に学習に	こ取り組む態度		
単元の目標		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・ 歴史的背景などとの関わりについて 理解する。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、 身体の使い方などの技能を身に付け る。 ・様々な表現形態による歌唱表現の 特徴を理解する。	して、自己のイメージを持ち、創意工 夫して表現する。		音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組む。			
単元の学習内容		パートに分かれて合唱するために必要なことについて考える。						
		他者と協力して音楽を作るために必要なことを考える。						
		知識・技能		断·表現		こ取り組む態度		
単元の評価規準		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。	歌唱表現に関わる。 して、自己のイメージ 夫して表現している	ジを持ち、創意エ	音楽の構造や楽曲の背景について 味・関心を持ち、歌唱の活動に主体 に取り組もうとしている。			
		・様々な表現形態による歌唱表現の 特徴を理解している。						
	学習活動の観察	0		)		)		
	ワークシート			)	0			
主	発表(行事内)	0			0			
主な評価方法								
14			1		1			
_								
	配当時間		14時	寺間				